

石川県生協連だより

第104号

石川県生活協同組合連合会
〒920-0362 金沢市古府2-189
コープいしかわ古府センター2F
TEL076-259-5962 FAX076-259-5963
http://ishikenren.jp

発行日/2022年3月25日
発行責任者/長谷川 隆史



県漁協のヒラメ・クロダイなどの種苗放流



コープいしかわの動画を利用したあたらしいつながりづくりの紹介

協同組合の実践報告



J.A金沢市の金沢すいかオンライン収穫体験



森林組合のしいたけの菌入れ体験会

協同組合学習交流会は県内の4つの協同組合（J.A、漁協、森林組合、生

協）から役員58名が参加し、「協同組合」について認識を深め、自らの役割及び協同組合連

参加者アンケートより

賀川豊彦の思想と実践については、協同組合の思想の源流となるものでもあり今回、このような機会に時間をとって学べた事は有意義でした。

（J.A参加者）

各々の組織特性に基づいた組合員への事業展開や地域貢献の取り組みを知る貴重な経験を得ることが出来ました。

（漁協参加者）

全国でいろいろな連携がなされていることに気づかされました。石川県には連携組織がないのだと再認識しました。

（森林組合参加者）

協同組合は自組織のみならず、様々な協同組合が組合員のために多様な取り組みをしていることを再認識できてよかったです。地域住民がより充実した生活が送れるよう各協同組合の連携は必要だと思いました。

（生協参加者）

2021年度 協同組合学習交流会開催！

開催日時 2021年11月10日(水) ●オンライン開催



2021年度 生協連行政との懇談会

● 2022年1月24日(月) ● オンライン懇談会

石川県生協連では石川県との懇談会を開催し、各種施策への意見反映、連携を強めています。

今年度は生協の窓口生活安全課から兼政隆志課長はじめ3名、温暖化・里山対策室から1名、生協から県連役員及び会員生協職員13名が参加し、オンラインを利用し懇談しました。



オンラインによる懇談会の様子

行政懇談会に参加して

今回の行政懇談会では、厚生労働省による検査の生協法に基づく指導事例の説明、石川県の地球温暖化防止施策、各会員生協の環境活動の取り組みについて報告をいただきました。

その中で、「石川県の業務および家庭における温室効果ガスの排出割合が全国に比べて高いこと」や「最も地球温暖化が進んだ場合は今後100年で金沢市の平均気温が4℃上昇する予測がされている」という説明がありました。

これからの未来のために私たちが「地球温暖化と環境問題の現状」を理解し、「生活の中でレジ袋等の使い捨てプラスチックの使用を削減する」というちよつとした心がけをみんなで取り組むことにより、温室効果ガスを削減し、地球温暖化防止に貢献することができると感じました。

(石川県勤労者共済生協

鶴山 香央里)

2021年度 第2回役職員研修会

● 2022年2月7日(月) ● オンライン研修

NPO法人災害時こころと居場所サポート理事 加藤カヨ氏(日本ユニセフ協会職員)を講師に招き「防災、減災 子どもにやさしい空間とは」をテーマに、災害時における避難所での子どもたちへの支援について生協連、石川県ユニセフ協会から26名が学習しました。



研修会の様子 講師の加藤カヨ氏(右下)

参加者アンケートより

・「子どもにやさしい空間」は全ての人々に優しい空間であると感じました。

災害時、自分のことばかりでなく他人を思いやる気持ちにならなければ助け合うことができない。「やさしい空間」の取り組みは気持ちに余裕がない時に思いやる気持ちの大切さに気づききっかけになるのではないのでしょうか。私たちの地域の防災訓練の際に是非とも取り入れていただきたい課題だと思えます。

(生協参加者)

・ユニセフ「世界子ども白書」でも出されていますが、日本の子どもたちの状況は、平時でも決して楽観できるものではありません。子育て応援に力をいれていращしやる生協さんに、空間づくりのことを知っていただく機会になり本当にありがたく思います。

(石川県ユニセフ協会参加者)

「コープいしかわ」

動画でのつながりづくり

コープいしかわでは、昨年より「組合員と職員」「組合員とメーカー」「組合員どうし」といった生協を通じて多様なつながりを考えています。その一つとして、組合員が気軽にスマホから生協や商品について知ることができ、知るツールとして動画配信をしています。



紹介する動画は随時更新されます

湊センターの地域担当者である濱口さんが登場する動画シリーズ「コープの達人はまちゃんが行く」では、メーカー・産地が伝えたいことやコープいしかわの取り組みを、時にはコミカルな演出で、時にはふっきれた格好でお伝えしています。動画は約1か月に1本のペースで内部制作。YouTubeやインスタグラムで公開し、二次元コードをつけた案内を配布しています。組合員からは「ユニークで親しみやすい！さすがコープさん！」「内容が濃いのにコンパクトにまとまっていてわかりやすかった」と好評の声をいただいています。



おすすめ機能の紹介編



20周年感謝企画をお知らせ

(コープいしかわ 坂本 和代)

第51回 石川県消費者大会

海洋プラスチック問題

- 開催日時 2021年11月1日(月)
- 開催場所 石川県地場産業振興センター 第5研修室
- 主催 石川県消費者大会実行委員会



第51回石川県消費者大会は、会場へは60名、オンラインを利用して24名が参加しました。

最初に、「海洋プラスチック〜永遠のごみの行方〜」をテーマに、東京大学大学院特任教授、サイエンスライター保坂直紀氏よりご講演いただきました。

プラスチックごみが世界で問題化している。プラスチックは、私たちの生活には有用なものであるが、プラスチックごみは海の生き物の生態系

へ深刻な影響を与え、また食物連鎖を通して人にも影響を及ぼしている。プラスチックごみ問題で私たちにできることは、使う量を減らし、プラスチックを無駄に使わないこと。

正規のルートにのらないプラスチックごみを減らすことである。「私ひとり頑張ったって」から「私にも今日からできる社会への貢献」と考え、子どもたちの世代に負の遺産を残さないよう行動していくことが大事だと話されました。

次に、県内団体の取り組み報告として「大麦ストローで脱プラスチックの取り組み」について、㈱ロータスコンセプト代表取締役 蒲田ちか氏より、「クリーン・ビーチいしかわの取り組み」について、クリーン・ビーチいしかわ実行委員会事務局長の石田禎一氏、事務局次長の竹森富子氏より報告がされました。

(生協連 加藤 喜美子)



講師の 保坂 直紀氏

県生協連活動日誌

- 12 ● 12月 1日 第3回三役会
▶ 生協連事務所及びWebシステム利用
- 12月10日 第2回東海北陸生協連協議会 ▶ Web会議
- 12月13日 協同組合学習交流会第3回準備会 ▶ JA中央会
- 12月14日 石川県ユニセフ協会第2回理事会
第1回評議員会 ▶ 石川県地場産業振興センター
- 12月15日 図上演習第3回準備会 ▶ Web会議
- 12月21日 いしかわフードバンク・ネット理事会 ▶ Web会議
- 1 ● 1月 5日 第5回理事会
▶ 石川県女性センター及びWebシステム利用
- 1月 5日 連合石川・労福協合同「2022新春の集い」
▶ ANAクラウンプラザホテル金沢
- 1月 6日 年始挨拶回り
▶ 北陸農政局、石川県、金沢市、JA中央会、漁協
- 1月11日～12日 全国方針検討集会 ▶ Web会議
- 1月13日 石川県指導検査 ▶ 生協連事務所
- 1月14日 第2回広報委員会 ▶ Web会議
- 1月17日 第3回石川県消費者大会実行委員会
▶ Web会議
- 1月24日 生協連行政懇談会 ▶ Web懇談会
- 1月26日 石川県食品安全安心対策懇話会 ▶ Web参加
- 1月27日 関西地連第4回運営委員会・県連活動推進会議
▶ Web参加
- 1月28日 いしかわ食育推進委員会 ▶ Web参加
- 2 ● 2月 2日 第4回三役会
▶ 生協連事務所及びWebシステム利用
- 2月 4日 金沢市食の安全・安心委員会 ▶ 金沢市保健所
- 2月 7日 第2回役員研修会 ▶ Web研修
- 2月10日 日本生協連社会保障学習会 ▶ Web研修
- 2月21日 臨時理事会 ▶ Web会議
- 2月28日 労福協第7回理事会 ▶ フレンドパーク石川
- 3 ● 3月 2日 第6回理事会
▶ 生協連事務所及びWebシステム利用
- 3月 7日 第3回役員研修会 ▶ Web研修
- 3月 9日 第4回非常用通信機器訓練
- 3月11日 県連図上型防災訓練
- 3月31日 関西地連第5回運営委員会 ▶ Web参加



私のおススメの一冊



寂聴仏教塾

瀬戸内寂聴 著
集英社文庫

バブルがはじけ、新自由主義政策が強化され、経済的格差が拡大するに従って、鬱で苦しむ人たちが増え続けてきました。「なぜ鬱になる人が増えるのだろう」と考えていた時、私は、偶然に地元のお寺・浄泉寺（じょうせんじ）の住職安藤洋介さんの親鸞についての法話や仏教についての法話を聞く機会がありました。それまでの私は、ほとんど無宗教のような状況でしたから、じっくりと法話を聞いたこともなく、我が家にも仏壇はありませんでした。「なぜ悩むのか」「なぜ苦しむのか」このような問題を解決するには学校教育の心理学や哲学では無理ではないか、案外身近な仏教を見直したらとふっと閃いたのです。それから、図書館に行って、仏教だけでなく、いろいろな宗教の本を読み始めました。その中で出会ったのが「寂聴仏教塾」です。

「どうして煩惱は百八つなのか」「因縁でこの世の仕組みが分かる」「苦しみはどうやって生まれるのか」「すべては無明から始まる」「原因をなくせば結果は消える」「悟りへの八つの道」「簡単だけれども難しい」この演題に興味を持った方は一度読まれると良いと思います。私は、仏教に出会ってイライラする事が減り、気分が楽になったように思います。

（石川県学校生協 理事長 細野 祐治）

編集後記

2月24日、新型コロナウイルスの感染拡大が収まらない中で、ロシア軍がウクライナに侵攻するという事態が発生しました。国際紛争解決のための手段として現実に行われ、それを世界中が目撃したのです。3月7日、石川県生協連は、このたびのロシア軍によるウクライナ侵攻について、武力行為の即時停止と撤退を求める抗議声明をロシア政府に送付いたしました。全国の生協、会員生協でも順次声明が出され、募金活動など支援の輪が広がっています。一刻も早く、軍事力によらない話し合いでの解決が進められるように願っています。

専務理事 浅田 晋一